

International application No.

PCT/JP00/01463

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ G01K7/00, A61B5/00							
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC							
R FIELDS SEARCHED							
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ G01K7/00, A61B5/00							
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2000 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2000 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2000							
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) ECLA							
C. DOCUM	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT	Т					
Category*	Citation of document, with indication, where app		Relevant to claim No.				
A	Microfilm of the specification a the request of Japanese Util: No.172757/1985 (Laid-open No.810 (Omron Tateishi Electronics Co. 23 May, 1987 (23.05.87), Full text; All drawings (Famil	1-19					
A	Microfilm of the specification at the request of Japanese Util No.177673/1978 (Laid-open No.97 (Tokyo Shibaura Denki K.K.), 07 July, 1980 (07.07.80), Full text; All drawings (Family	1-19					
Further documents are listed in the continuation of Box C. Special categories of cited documents: document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed Date of the actual completion of the international search O1 May, 2000 (01.05.00) See patent family annex. "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family Date of mailing of the international search report 16.05.00							
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer					
Facsimile No		Telephone No.					



ΕP



国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 PCT/JP-033C	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。							
国際出願番号 PCT/JP00/01463	国際出願日 (日.月.年) 10.03.0	優先日 (日.月.年) 11.03.99						
出願人(氏名又は名称) シチズン時計株式会社								
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。								
この国際調査報告は、全部で3 ページである。								
この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。								
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 □ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。								
b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願に含まれる書面による配列表								
□ この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表								
	関に提出された書面による配列表		i					
□ 出願後に、この国際調査機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表□ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。								
●の促出があった。 ■ 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。								
2. 請求の範囲の一部の調査ができない(第 I 概参照)。								
3. □ 発明の単一性が欠如している(第Ⅱ欄参照)。								
4. 発明の名称は 🗓 出願	人が提出したものを承認する。							
□ 次に	示すように国際調査機関が作成し	た。						
	人が提出したものを承認する。							
国際		f規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定によ この国際調査報告の発送の日から1カ月以内に ができる。						
6. 要約書とともに公表される図は、第 <u>1</u> 図とする。 X 出願	人が示したとおりである。	□ なし・・						
□ 出際	人は図を示さなかった。							
□ 本図	は発明の特徴を一層よく表してい	いる。						



第Ⅲ橌 要約 (第1ページの5の続き)

本発明は、測定者に体温として表示する桁よりも下位の桁の値が所定の調整範囲内に調整されているか否かを確認可能とし、また、表示したいすべての情報よりも桁数が少ない表示部を用いて、表示したいすべての情報を表示可能な電子式の温度計を提供することである。

本発明は、測温対象の温度に基づいた測温信号を発生する測温手段と、前記測温信号に基づいて測温対象の温度を所定の演算桁数で演算する演算手段と、前記演算手段が演算した温度を前記所定の演算桁数よりも少ない所定の表示桁数で表示する表示手段と、前記演算手段が演算した温度の最上位桁から前記所定の表示桁で表示しきれる桁までを前記表示手段に表示する第1の表示制御手段と、前記演算手段が演算した温度のうち、少なくとも前記第1の表示制御手段によって表示されない桁を前記表示手段に表示する第2の表示制御手段とを備えたことを特徴とする。

• •						
	国際調査報告	国際出願番号	PCT/JP0	0/01463		
A. 発明の	属する分野の分類(国際特許分類(IPC))					
I	n t. Cl ⁷ G01K7/00, A61B5/0	0 0				
B. 調査を1						
	最小限資料(国際特許分類(IPC))					
Iı	nt. Cl' G01K7/00, A61B5/0	0 0				
最小限資料以外	トの資料で調査を行った分野に含まれるもの ないである。					
	国実用新案公報 1922-1996年					
	国公開実用新案公報 1971-2000年 国登録実用新案公報 1994-2000年					
	国実用新案登録公報 1996-2000年					
国際調査で使用	国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)					
	ECLA					
	LODA					
	7 1 3711 b 1, 4 do+h					
C. 関連する 引用文献の	ろと認められる文献 			関連する		
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、	その関連する飽	箇所の表示	請求の範囲の番号		
Α	日本国実用新案登録出願60-17275 録出願公開62-81027号)の願書に の内容を撮影したマイクロフィルム(立石 23.5月.1987(23.05.87)全文,全図(フ	添付した明紹 電機株式会社	囲書及び図面 土)	1-19		
			•			
A	日本国実用新案登録出願53-17767			1-19		
	録出願公開55-97539号)の願書に					
	の内容を撮影したマイクロフィルム(東京					
	7.7月.1980(07.07.80)全文,全図(ファ	ミリーなし)				
□ C欄の続き	にも文献が列挙されている。	パテントファ	ミリーに関する別	紙を参照。		
もの	Eのある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」	て出願と矛盾す	t優先日後に公表さ 「るものではなく、	された文献であって 発明の原理又は理		
	頁日前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの 「Ⅹ」		りに引用するもの ら文献であって、≒	当該文献のみで発明		
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行の新規性又は進歩性がないと考えられるもの						
日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 文献(理由を付す) 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに						

国際調査を完了した日

国際調査報告の発送日

1 3.05.00

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

01.05.00

特許庁審査官(権限のある職員) 白石 光男

「&」同一パテントファミリー文献

8304

電話番号 03-3581-1101 内線 3216

よって進歩性がないと考えられるもの